

## \*\*\* 今日の健康 (11月) \*\*\*

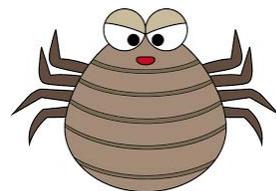
### <ダニの減感作療法 (アレルゲン免疫療法) について その①>

2014年、はじめて スギ花粉症に対する舌下免疫療法が保険適応となりましたが（詳しくは本ホームページを参照下さい）、ダニ抗原によるアレルギー性鼻炎に対する舌下投与の免疫療法薬「ミティキュア®ダニ舌下錠」（以下「ミティキュア」）が2015年12月3日（木）より販売され、今月で販売後1年が経過しました。

「ミティキュア」は舌下に投与する減感作療法薬（舌下錠）であり、従来から施行されてきた皮下注射による減感作療法と比べ、注射による痛みもなく自宅で治療ができるのが特徴です。国内で実施した室内塵ダニアレルギー性鼻炎患者（12歳～64歳）を対象とした第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験において、本剤の投与による鼻炎症状の軽減が確認されております。

#### <室内塵ダニアレルギー性鼻炎について>

室内塵ダニアレルギー性鼻炎は、室内塵ダニに対するアレルギーが原因となって、くしゃみ、鼻漏、鼻閉、掻痒感などの鼻症状が発現する疾患です。塵ダニにはヤケヒョウダニとコナヒョウダニの2種類があり、屋内にはどちらのダニも多く存在します。ハウスダストも98%以上がこれらのダニであり、ハウスダストとダニはほぼ同じと考えられます。



#### <減感作療法の特徴>

減感作療法とは、アレルギー疾患の原因となるアレルゲンを、低濃度から投与し、アレルゲンに対する過敏性を減少させる治療法で、下記のような特徴があります。

- ①アレルギー症状を軽減し、長期にわたり症状をおさえる可能性のある治療法です。
- ②治療前に、症状がアレルゲンによるものかの確定診断が必要です。
- ③治療は長期間（3～5年）かかります。
- ④すべての患者さんに効果が期待できるわけではありません。

特に舌下減感作療法は、患者さんが自宅で毎日服薬を続ける治療であるため、起こりうる副作用やその際の対応も含め、患者さんご自身の治療法に関する十分なお理解が重要になります。

前澤クリニック 内科・小児科 0422-30-2861  
天文台通り多摩信用金庫のななめ裏